



# MDP

MATCH DAY PROGRAM

2022.1.30 sun 14:30 KICKOFF

vs NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス東京ベイ浦安

ニッパツ三ツ沢球技場 (神奈川県横浜市)



## 横浜・ニッパツ三ツ沢球技場で初のホストゲーム! 絶好調のCTB梶村祐介らのパフォーマンスは必見

産声を上げた「ジャパンラグビーリーグワン」で開幕2連勝と幸先のいいスタートを切った横浜キャノンイーグルス。ここまで3試合を戦い終えて2勝1敗、勝ち点9で7位につけています。

開幕からの連勝は多くのラグビーファン、関係者に大きなインパクトをもたらし、特に日産スタジアム(横浜市)で主催した1月15日(土)の第2節のコベルコ神戸スティーラーズとの「港町ダービー」では初のホストゲームにふさわしい爆発的なアタックで8トライ。試合前に沢木敬介監督が「前半からぶっ飛ばしていこう」、つまりペースを考えずに序盤から全開でいこうと選手に檄を飛ばし、選手もその言葉に触発されるようにハイクオリティのパフォーマンスを見せたことで、過去の公式戦で1勝しかできていなかった相手を55-21と圧倒。見事な勝利を収めました。

フィジカル面で凄みを増しセットピースも安定したFW、高いスキルとアジリティが光るBK、全員のパフォーマンスでつかんだ勝利でしたが、とりわけ目立ったのがこの試合のプレイヤー・オブ・ザ・マッチに輝いたCTB梶村祐介選手のパフォーマンスでした。前半12分、鋭いランで抜け出したCTB南橋直哉選手からシザーズパスを受け、一気にインゴールまで独走。イーグルスでの公式戦初トライを挙げると、前半25分には2本目のトライを決め、さらに後半34分にはラックからボールを持ち出しキレのあるランでトライ。ハットトリック(3トライ)を達成しました。試合後に「自分の強みであるボールキャリアを取り戻そうと考え、フットワークの基本から見つめ直してアグレッシブにボールを前に運んできました」と語った梶村選手。開幕前から本来の持ち味を取り戻そうと研鑽してきたことがこの一戦で結果として表れたわけです。

この日の見どころはピッチ外にもありました。日産スタジアムの東ゲート前と西ゲート広場前には30台以上のキッチンカーが店出し多くの来場者が舌鼓を打ったほか、初のホストゲームを記念したオリジナルTシャツの配布、ストラックアウトのアトラクションの実施、フルサイズミラーレスカメラ「EOS R3」の巨大オブジェの設置、関東学院中学校高等学校マーチングバンド部による試合前の演奏など、催しが充実。第3節終了時点でリーグワン最多の観客数となる11,233人の方々にもスタジアム内外で楽しんでいただけた一日となりました。

開幕からの2連勝で自信を深めたイーグルスは、1月23日(日)第3節、埼玉パナソニックワイルドナイツ(以下、埼玉WK)と敵地・熊谷スポーツ文化公園ラグビー場で対戦しました。昨季、最後のトップリーグを制した王者であり、イーグルスにとってはリーグ戦、プレーオフトーナメント準々決勝と2度も敗れた強敵です。開幕2連勝に貢献したキャプテンのSO田村優選手は欠場したものの、プレシーズンマッチで活躍したSO永富健太郎選手が10番を背負うなど、前節から一部のメンバーを入れ替えて臨みました。

前半から鋭いアタックでたびたびトライチャンスを作ったイーグルス。前半8分にはブレスキッカーを務めたFB小倉順平選手がPGを決め、イーグルスが3-0と先制します。その後も敵陣深くまで攻め込んでトライには至らないもどかしい展開が続くと、埼玉WKにPGを1本返され3-3の同点に。イーグルスはその後もチャンスを作りながらも、さらに前半1トライ、後半2トライを決められ、3-27で今季初黒星を喫しました。第2節までは危なげない試合運びをしてきただけに悔しい敗戦となりましたが、3試合連続で先発した

タイトヘッドPRの津嘉山廉人選手は「チャンスを作れたこと自体はポジティブなこと。次はチャンスの局面でいかに仕留められるか、チームとしてプランを遂行できればと考えています」と試合内容自体は決してネガティブなものではなかったと強調。FB小倉順平選手も「今日はしっかり反省し、今後はどう活かしていくかが大事です」とあくまで前を向きました。

1月30日(日)の第4節、今季2試合目のホストゲームとなるNTTコミュニケーションズシャイニングアークス東京ベイ浦安(以下、SA浦安)との一戦は、埼玉WK戦の結果をチームとしてポジティブな要素に換えて臨みます。ホストスタジアムのニッパツ三ツ沢球技場(横浜市)ではリーグワン初開催となるだけに、日産スタジアムでの神戸S戦以上の快勝とファンの方々へのおもてなしを目指す、極めて重要な一戦となります。

SA浦安とのトップリーグ時代の対戦成績はイーグルスの3勝5敗(カップ戦等含む公式戦のみ)。かつてはトップイーストリーグでもしごきを削ったライバルです。昨季はプレーオフトーナメント2回戦で43-13とイーグルスが快勝しており、今季もそれに続く連勝を狙います。特にNo.8アマナキ・レレイ・マフィ選手とFB小倉順平選手にとっては昨季以来の古巣との対戦となるだけに、深く心に期するところがある一戦でしょう。

熱いバトルが繰り広げられること間違いなしのホストエリア横浜市の第2戦、さらに磨きがかかったイーグルスのパフォーマンスにご期待ください!



## スケジュール

12:30	開場
13:25	イーグルスタイム① イーグルス紹介 ラグビールール紹介
13:35	コイントス
13:50	選手ウォーミングアップ開始
14:00	イーグルスタイム② イーグルス紹介 元選手による見どころ紹介
14:30	キックオフ
15:15	ハーフタイム
15:24	イーグルスタイム③ 振り返りと後半の展望
15:27頃	後半キックオフ
16:12頃	ノーサイド プレイヤーオブザマッチ表彰 インタビュー

## 会場マップ



- ① イーグルス関係者受付
- ② 関係者・報道受付 (ADセンター)
- イーグルスショップ
- フотスポット (カノンちゃん)
- 救護室
- 授乳室
- ベビーカー置き場
- 喫煙所

## オフィシャルグッズ

## 販売場所 / 東サイドスタンドコンコース



レプリカジャージ  
10,780円



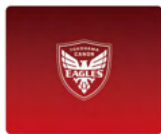
横浜キャノンイーグルス×横浜帆布鞆045  
トートバッグ  
15,000円



高機能3Dマスク  
1,400円



エンブレムパーカー  
6,400円



マウスパッド  
850円



リール付きネックストラップ  
1,500円



フェイスタオル 1,500円



アクリルキーホルダー 650円

オンラインショップは  
こちら



## 観戦ガイドブック

選手のポジションや役割、  
基本的なルールなど  
イラスト入りでわかりやすく  
解説しています。



ダウンロードは  
こちら



## チケット情報

次回のホストゲーム **2月6日(日)14:30**  
vs.クボタスパークス船橋・東京ベイ  
ニッパツ三ツ沢球技場(神奈川県横浜市)  
チケット好評発売中!

詳しくはこちら



# STARTING MEMBER

2022.1.30 sun 14:30 KICK OFF



RESERVE 16 朴 成浩 17 五十嵐 優 18 松岡 将大 19 サウマキアマナキ 20 田中 真一 21 山菅 一史 22 マイケル・ポンド 23 山田 聖也

## NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス東京ベイ浦安



PR 1 庵奥 翔太 HO 2 三浦 嶺 PR 3 平井 将太郎 LO 4 金 嶺志 LO 5 サム・ジェフリーズ FL 6 ジェームス・ムーア FL 7 金正奎 No.8 8 リアム・ギル SH 9 グレイグ・レイドロー  
SO 10 オテレ・ブラック WTB 11 鶴田 諒 CTB 12 本郷 泰司 CTB 13 シェーン・ゲイツ WTB 14 小泉 将 FB 15 石井 魁  
RESERVE 16 竹内 柊平 17 上田 竜太郎 18 三宮 累 19 ジミー・トゥボウ 20 目崎 啓志 21 湯本 睦 22 石橋 拓也 23 シルヴィアン・マフォーザ

Official Partners



KASHIYAMA



HALEO

OntheWay